

歴史と観光のまち 秋月博物館と水の文化村

郷土の歴史文化を学び、市の観光に寄与させたい

実藤 輝夫 議員

質問項目

1 明日の朝倉 日本一住みたくなるまちを目指して



平成29年秋にオープン予定の秋月博物館の館長任用が福岡市博物館との関係で問題となっている。博物館として公開承認施設の資格を取得するためには、他館の協力が絶対に必要となる。現郷土館長がその適任か疑問視されているが。

一番心配しているのもその点で、新しく出発する博物館に支障が出ないように、教育委員会と考えたい。

昨年榎田神社のシンポジウムに予定されていた現秋月郷土館長の報告がなされず、また、福岡市博物館との連絡もうまくいかず、既に支障をきたしている。

文化庁の承認が問題なく得られるような博物館であり、館長であるべきだと思いが。秋月博物館を、市を興し活性化していく上で重要な施設として位置付けて、それにふさわしい方にお願

いするとう考えは同じだ。既存の水の文化村の活用が充分になされていない。建物とその周辺施設は県の所有だが、未だ市が明確な利用目的を持って交渉がなされていない。いかに。

県有施設で、市で勝手にできないものもあり、県とは将来の水の文化村を含めてどうするのかを話しており、ご理解を頂きたい。

開発利用は何年も前から提言している。観光拠点として3つのダムを活かした湖畔マラソン、秋月、寺内

黒川、朝倉、杷木へと繋がる歴史観光街道。約11億円をかける秋月博物館と水の文化村等の連携を図るべきではないか。

水の水の文化村の県の起債が平成24年度で終わったが、まだ決定的な交渉は行っていない。



来秋オープン予定 秋月博物館

※：国宝や重要文化財などの公開に適した施設として、あらかじめ文化庁長官の承認を受けた施設

在宅介護に関しては、働き盛りの50代・60代の方が在宅介護に入り、仕事を辞めていくことが問題になっている。1億総活躍という時代に自治体として特別養護老人ホームや地域のケアセンターなどで支援していくべきではないか。

両親を介護するということは、在宅であっても施設であつてもかなり負担が大きいかと思われる。そういった方々の声を十分に聞いて、その方々に応じた適切なサービスにつなげていきたい。

今年4月に地域包括支援センターを3カ所に委託している。そういったところにもすぐ御相談いただいて、適切なサービスが受けられるようにしていきたい。

認知症初期集中支援チームは、複数の専門職が認知症を疑われる人や認知症の人、その家族を訪問、アウトリーチし、認知症の専門員による鑑別診断等を踏まえて観察評価を行う。そして、認知症の方やその家族などに初期の支援を包括的、集中的に行い、自立生活サポートを行う。

また、認知症地域支援推進員は、認知症の方が住み慣れたよい環境で、できる限り暮らし続けられるように、地域の実情に応じて医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐ連携支援、認知症の方やその家族を支援する相談業務を行う。

認知症地域支援推進員はどれくらい配置しているのか。

平成29年度から認知症施策を開始したい。認知症初期集中チームあるいは支援推進員には認知症に関する専門の方が必要なので、現在は委託を考えている。



介護の充実を

和田 庄治 議員

質問項目

1 医療・介護について



要介護1・2の人に対して支援等はあるか

その方の状態に応じたサービス給付をする

322号線甘木駅周辺のまちづくりについて

第2のコンパクトシティを目指したい

大庭 きみ子 議員

- 質問項目 1 西鉄・甘鉄甘木駅周辺整備について
- 2 朝倉らしい「地方創生」の取り組みについて
- 3 子どもの貧困対策について



Q 国道322号線甘木駅周辺のクラック解消について進捗状況を尋ねる。

A 道路整備とそれに伴う面整備を進めていく。現在、UR都市再生機構と甘木駅周辺まちづくりに関する協定を結んでいる。来年、面整備の実施計画を策定する。

Q 甘木駅周辺を中心としたまちづくりについて、どのように考えているのか。

A 駅周辺の居住人口の増加施策により、鉄道の利用者を増やし、若者が定着するような都市化した環境を創造していく。商業等の投資も期待している。

Q 八丁峠バイパスのトンネルも開通すれば、北九州と久留米を結び、流通や利便性が高まると考えられる。この駅前がただの通過点とならないような、朝倉市の魅力を生かしたまちづくり、経済活性化につながる取り組みが必要ではないか。

A 駅周辺という立地の要件を、最大限に生かしていきたいと考える。

Q 新プラン21、中心市街地活性化事業との相乗効果はかがが。

A 今の工事が完了した後から甘木町の再生のスタートだと考える。相乗効果的に居住者が増加し、地元の大小の産業が活性化できると期待している。

Q 新庁舎建設地とも徒歩圏内であり、西の玄関口になる所である。定住人口を増やす一体的な取り組みが大事ではないか。

A 将来的には、第2の地域拠点として整備し、コンパクトシティを目指したい。これからのまちづくりに全力を尽くしていきたい。



322号線甘木駅周辺クラック解消と町づくりに向けて

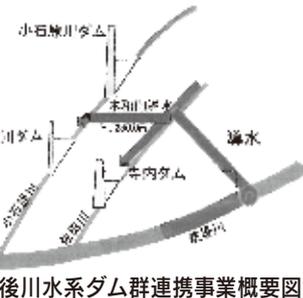
Q 経済的に苦しい家庭に支給する就学援助金の一つに入学準備金がある。ランドセルや制服などを購入するためのものだが、支給が7月にずれ込んでおり、保護者は費用負担に悩んでいる。入学前の3月に支給できないか。

A 市として必要性は十分認識している。平成29年度3月に、新入学児童生徒の入学準備金の支給ができるようにしたい。

Q 朝倉歯科医師会は科学的根拠に基づいたむし歯予防の一つとして、フッ化物洗口を学校に導入しようとしている。しかし、劇薬であるフッ化ナトリウムの保管・調剤・実施が学校職員に一任されることになり、安全管理体制に大きな問題が生じるのではないかと。市は学校での集団フッ化物洗口をどのように考えるか。

A まず歯科医院でフッ化物洗口を行い、定着して家庭で行うなど、保護者の安全に対する理解を得るために段階を追う取り組みが必要だと考えている。

Q 8月30日、国土交通省



筑後川水系ダム群連携事業概要図

ダム群連携事業継続決定 市の考えを問う

A 地域の意見を踏まえ国と議論していく

からダム群連携事業継続決定の通知を受けたが、市今後の考え方は。

A 地域の意見を踏まえ、地域整備の課題、水質の課題、水環境の課題などについて、詳細な議論を行っていく必要があると考える。

Q 朝倉市にリスクが大きいく、メリットのないこの事業は必要ないと思うが。

A 朝倉市における諸問題をクリアし、また何らかのメリットがない限り全面的に協力はできない。具体的な事業計画が決まった時点で判断して議論していく。

Q 年々投票率が減少している。人が多く集まる場所に、若者等の投票率アップにもつながらる共通投票所の設置はできないのか。

A 経費や二重投票の防止対策などの面から、導入は難しい。若年層の投票率は依然低い水準であり、高校



村上 百合子 議員

- 質問項目
- 1 共通投票所について
 - 2 医療費削減対策について
 - 3 3歳未満B型肝炎予防ワクチン接種の公費助成について
 - 4 ロタウイルスワクチン接種の公費助成について

A 国の接種法に基づき1歳までに実施

Q B型肝炎予防接種公費助成を3歳未満までに

生や早い段階の啓発活動で投票率向上に取り組みたい。

B 型肝炎予防ワクチンについて

Q 10月から実施されるB型肝炎予防ワクチンについて、公明党の重点施策として定期接種の実施を政府に積極的に要望してきた経過がある。特に、小児の感染者は無症状でも体液中のウイルス量が多く、感染源になりやすい。平成14年には佐賀県の保育所で25名の集団感染も起きている。今回の対象者は、1歳未満で平成28年4月生まれからとなつているが、接種スタート時に同じ0歳でも受けられない乳幼児がいる不公平を解消するため、また、抵抗力の弱い乳幼児の健康を守るために、単年度の3歳未

満のB型肝炎ワクチンに公費助成ができないか。

A B型肝炎ウイルスが重症疾患の原因であり、乳幼児期の感染が高い確率でキャリアに至ることなどから、予防接種法では、一歳までに接種することが好ましいとされている。

Q 乳幼児の時に、B型肝炎予防ワクチン接種をする抗体が95%獲得され、感染予防効果は20年以上続き、安全性も高いという。子育て世代の経済負担の軽減策として導入できないか。

A 今回は国の方針どおり行いたい。



感染予防対策で健康寿命を延ばそう

9月定例会で審議した議案等の結果です

◎…全会一致
○…賛成多数
※…討論あり

議案番号	議案の件名	議案の内容	
総務文教常任委員会			
第86号議案	朝倉市災害派遣手当等の支給に関する条例の制定について	災害対策基本法等に基づき、朝倉市に派遣された職員に対し災害派遣手当等を支給するもの	◎可決
第87号議案	財産の取得について（消防ポンプ自動車）	取得する財産：消防ポンプ自動車2台 取得価格：32,823,740円	◎可決
第88号議案	財産の取得について（杷木統合新設小学校給食厨房機器）	取得する財産：杷木統合新設小学校給食厨房機器 取得価格：67,176,000円	◎可決
28請願第1号	「少人数学級推進などの定数改善」「義務教育費国庫負担制度2分の1復元」にかかわる意見書の提出を求める請願書		※○採択
環境民生常任委員会			
第70号議案	専決処分について（朝倉市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について）		◎認定
第72号議案	平成27年度朝倉市住宅新築資金等貸付特別会計歳入歳出決算の認定について		◎認定
第74号議案	平成27年度朝倉市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について		◎認定
第75号議案	平成27年度朝倉市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		◎認定
第76号議案	平成27年度朝倉市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について		◎認定
第84号議案	平成28年度朝倉市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について		◎可決
第85号議案	平成28年度朝倉市介護保険特別会計補正予算（第1号）について		◎可決